

うつのみや 婦防だより

第77号

発行日 令和7年3月
編集・発行 宇都宮女性防火クラブ連合会
(事務局：宇都宮市消防局予防課内)
〒320-0014
宇都宮市大曾2丁目2番21号
☎028-625-5505

守りたい 未来があるから 火の用心



宇都宮女性防火クラブ連合会 役員管外視察研修
令和6年7月4日(木) そなエリア東京



宇都宮市マスコットキャラクター
「ミヤリー」

命を守るために
**住宅用火災警報器の
設置・維持管理を徹底
しましょう！**

宇都宮市消防局
公式 X(旧ツイッター)

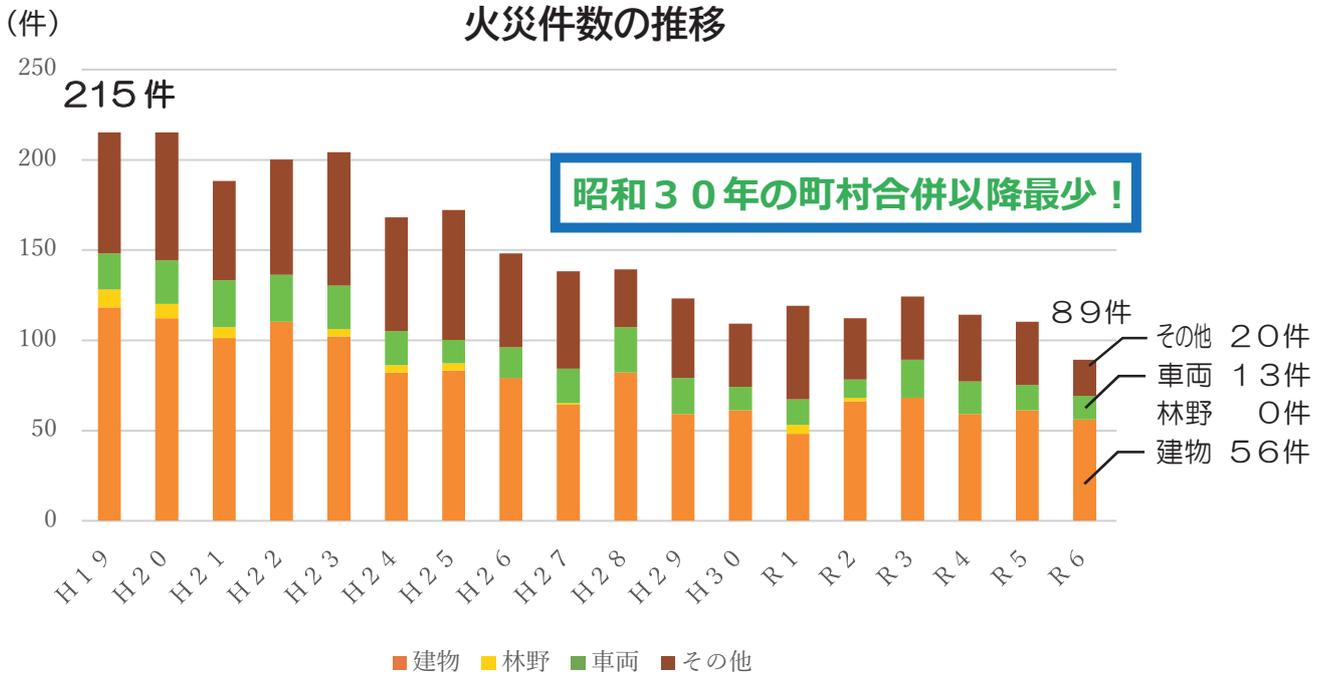


令和6年中の火災の状況

火災件数は89件

令和6年中に宇都宮市内で発生した火災は89件で、前年より21件減少しました。

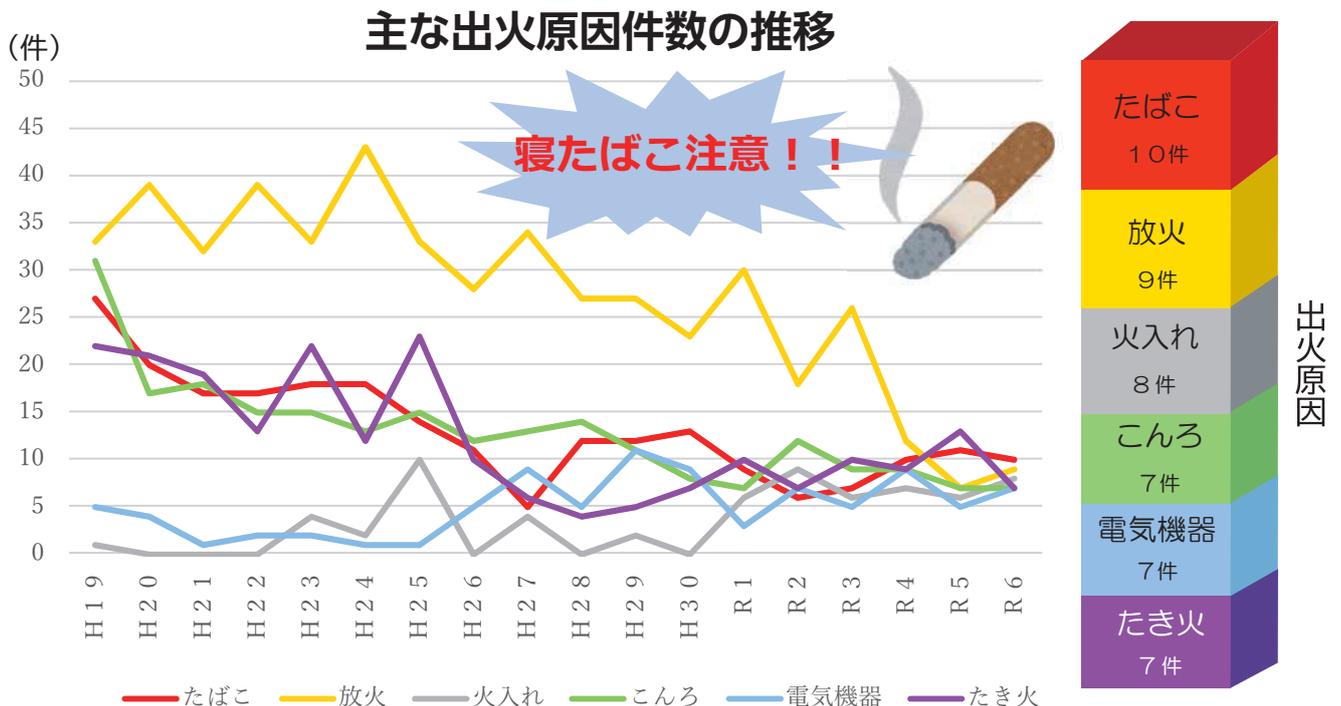
宇都宮市の原型を形成した「昭和30年の町村合併」以降、過去最小の火災件数となりました。



出火原因は「たばこ」が最多

出火原因別にみると、令和6年は「たばこ」による火災が10件で最も多く、次いで「放火」が9件、「火入れ」が8件、「こんろ」、「電気機器」、「たき火」が7件発生しました。

「たばこ」による火災を未然に防ぐため、寝たばこは絶対にしない、させないように心がけましょう。



■住宅火災は29件発生

令和6年は、建物火災56件のうち、住宅火災が29件であり、概ね半数を占めています。住宅火災で特に多い出火原因は「たばこ」、「こんろ」、「ストーブ」です。



【出火事例】

- ◆ 消火不十分なたばこをゴミ箱に捨て、可燃物に着火し出火した。
- ◆ 油を鍋に入れ、火をかけたままその場を離れたため出火した。
- ◆ ストーブの給油キャップが緩んでいたため、タンクから漏れた灯油が引火した。

今すぐできる火災予防のポイント

【たばこ火災を防ぐ】



- ◆ 寝たばこは絶対にしない
- ◆ 吸殻を捨てる時は、必ず水をかけ消火する
- ◆ 吸殻を灰皿やゴミ箱に溜めない
- ◆ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- ◆ 火種を落とさないように注意する

【こんろ火災を防ぐ】



- ◆ 調理中にこんろから離れない
- ◆ こんろ周りに燃えやすいものを置かない
- ◆ こんろの上や奥にあるものを取る時は、火を消す
- ◆ 安全機能付きのこんろを使用する
- ◆ 防災品のエプロンやアームカバーを使用する

【ストーブ火災を防ぐ】



- ◆ ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ◆ 外出時、就寝時は必ず火を消す
- ◆ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない
- ◆ 給油するときは必ず火を消す
- ◆ 給油後は、蓋がきちんと閉まっていることを必ず確認する

住宅防火 いのちを守る10のポイント

… 4つの習慣 … 6つの対策 … 総務省消防庁ホームページ参照



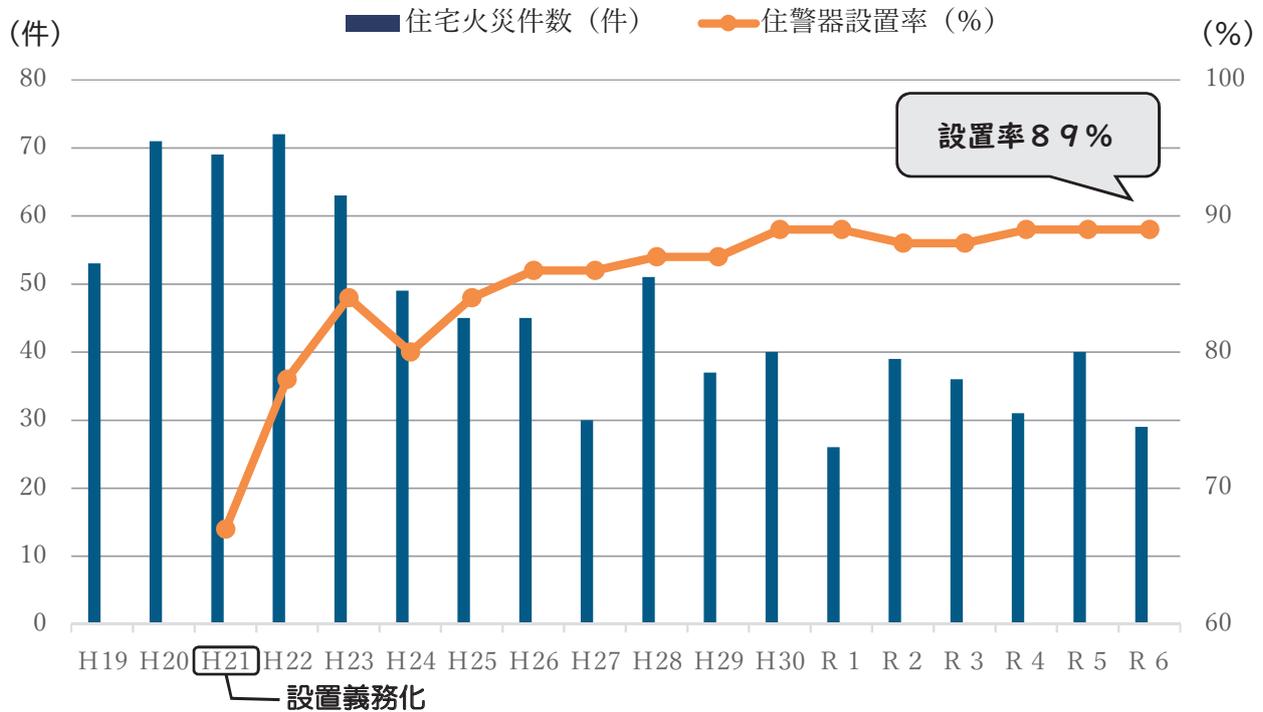
放火防止五か条

- ◆ 地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう！
- ◆ 家の周りには、燃えやすいものを置かないようにしましょう！
- ◆ 夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう！
- ◆ 車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを使いましょう！
- ◆ 車庫、物置にはカギをかけましょう！

住宅用火災警報器の設置による効果

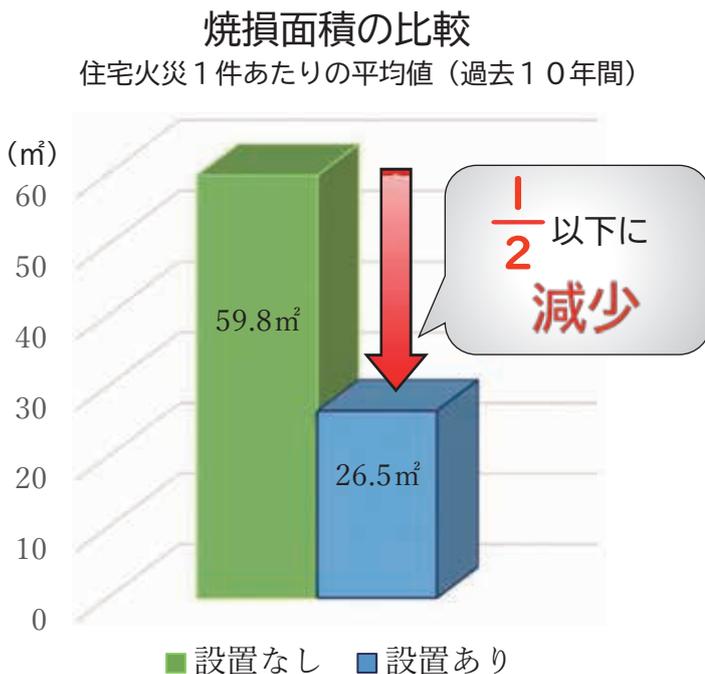
住宅火災件数と住宅用火災警報器設置率の関係

宇都宮市内の住宅用火災警報器設置率と住宅火災件数の関係をグラフにまとめると、以下のとおりとなりました。



住宅の焼損による被害が減少

宇都宮市内で発生した住宅火災の被害を住宅用火災警報器の「設置あり」と「設置なし」の場合で比較すると、以下のとおりとなりました。焼損面積は大きく減少しています。



設置場所
出展：総務省消防庁HP

☆すべての寝室
☆階段（寝室が2階にある場合）
※台所にも設置するとより効果的です！

奏功事例

油の入ったフライパンを火にかけたまま、その場を離れてしまい出火したが、住宅用火災警報器が作動したため、すぐに初期消火ができ、「ぼや」で済んだ。

住宅用火災警報器の維持管理

定期点検をしてみましょう

点検 1 定期的に作動点検をしましょう

本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなどにより、定期的に作動点検をしましょう。



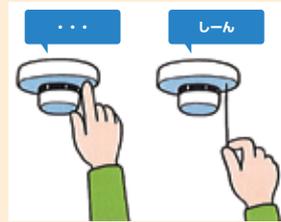
◆正常な場合は？

正常を知らせるメッセージまたは、警報音が鳴ります。



◆音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、確認してください。



※警報音は、メーカーや製品によって異なります。

点検 2 住宅用火災警報器がよごれていたら

ホコリなどがつくと、火災を感知しにくくなります。定期的に乾いた布でふき取りましょう。



◆汚れた時のお手入れの仕方

ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用や、水洗いは絶対にしないでください。

点検 3 電池交換を忘れずに

電池が切れそうになった時、音や光で知らせてくれる機能を有しています。忘れず、電池交換を行いましょう。

※電池寿命は、メーカーや機種によって異なります。なお、最新機種の多くは、電池寿命10年（通常の使用状態）です。また、本体も、センサー等の寿命により交換が必要になる場合があります。詳しくは取扱説明書を確認してください。

令和6年度 宇都宮女性防火クラブ連合会事業報告

総会 令和6年5月24日（金）

宇都宮市東消防署において、当会の顧問をはじめ多数の方々のご出席をいただき開催しました。

【宇都宮女性防火クラブ連合会 四役】

会長 岡田 好枝（横 川）
 副会長 山口 佳代（姿 川） 副会長 原 玲子（錦 ）
 会計 塚田せつ子（昭 和） 会計 松本 友子（築 瀬）
 書記 佐藤 幸子（今 泉） 書記 磯田ゆたか（陽 南）
 監事 尾島 高子（陽 東） 監事 中臣 敦子（桜 ）
 顧問 蕪木カツイ（前会長・泉が丘）



なお、退任された地区会長には、感謝状が贈られました。

柏 直子様（五代若松原） 野口 時江様（城 東） 山口 悦子様（宝 木）
 阿部ひろ子様（中 央） 鈴木 亜耶様（御 幸） 室井とみ子様（御幸ヶ原）
 中村 玲子様（明 保） 竹田 昭子様（上河内）

■ 役員研修 令和6年7月4日（木）

防火・防災意識の高揚と連合会役員相互の親睦を目的に、東京都江東区東京臨海広域防災公園内にある防災体験学習施設「そなエリア東京」で研修を行いました。コロナ禍が明け、約5年ぶりの管外研修となり、地震災害直後の行動について、具体的に学びました。



■ 普通救命講習 令和6年7月各週土曜日

応急手当の普及啓発活動として、クラブ員を対象とした普通救命講習会を開催しました。各消防署を会場に総勢99名が受講し、救急隊員から心肺蘇生法やAED取り扱いの指導を受け、受講後は全員に修了証が交付されました。



■ 消防学校一日入校 令和6年10月5日（土）

楽しみながら防火・防災の知識や技術を習得することを目的として、消防学校一日入校を実施し、女性防火クラブ員144名が幼年消防クラブの指導者や少年消防クラブ員らとともに、初期消火や応急手当などの実践的な体験と地震や大風等の模擬体験をしました。



■ 消火競技会 令和6年11月7日（木）

戸祭町の競輪場駐車場において、宇都宮自衛消防協会及び宇都宮危険物保安協会との合同で開催し、各地区女性防火クラブの代表者が消火器を用いた消火技術を競いました。



【競技結果】

第1位	錦地区女性防火クラブ	青木 仁美・平柳 和子チーム
第2位	戸祭地区女性防火クラブ	高崎 莊子・狐塚由佳子チーム
第3位	細谷上戸祭地区女性防火クラブ	本澤 陽子・池田 憲子チーム
第4位	富屋地区女性防火クラブ	青木 朋子・小池 公子チーム
第5位	陽南地区婦人防火クラブ	関町かをる・豊田真紀子チーム



■ 防火広報

令和6年11月11日（月）～15日（金）

令和7年2月17日（月）～21日（金）

秋季・春季全国火災予防運動の一環として、市内各地区のクラブ員が、広報車で地区内を回り、地域住民に火災防止と住宅用火災警報器の設置、維持管理について広報活動を実施しました。



■ 研修事業 令和6年11月27日（水）

防火・防災意識の高揚と、各地区クラブの中核となる人材の育成及び資質の向上を図ることを目的に、東消防署において、語り部による講話を受講しました。東日本で被災された語り部のせんだい女性防災リーダーネットワーク代表 大内幸子様から、女性ならではの視点で、地域防災について学びました。



■ 防火作品

防火作品は、女性防火クラブ員が防火に関する標語などの作成を通して防火思想の普及啓発を図ることを目的に募集を行い、今年度は106点の防火標語が応募され、厳正なる審査の結果、下記の20点が入選いたしました。入選された皆さま、おめでとうございます。

【入 選 作 品】

○ 火元よし！ 指差し確認 何度でも	泉が丘地区	梶 木 恵美子
○ 思い出を 奪われないよう 火の確認	泉が丘地区	林 直 美
○ 今一度 安心安全 火の用心	国本地区	三 瓶 陸 子
○ A I も 予測不能 火事の元	桜 地 区	黒 須 貴 子
○ 戸じまりと 合わせて見よう 火のしまつ	桜 地 区	長谷川 安 子
○ 家族を守る 地域を守る 火の用心	昭和地区	塚 田 せつ子
○ 防災は 近所同士の 助け合い	昭和地区	塚 田 恵美子
○ だれにでも できる気遣い 火の用心	雀宮地区	遠 藤 孝 子
○ 我が家の 安全点検 見直そう！	宝木地区	大 野 佳 子
○ 調理台 離れる前に 火の確認	中央地区	田 村 る り
○ 火の用心 みんなで確認 指さし点検	戸祭地区	小 柳 美 希
○ 寝る前や お出かけ前には 火の用心	豊郷地区	仁 科 ハツエ
○ テープ貼り 使った電池は 絶縁に！	豊郷地区	久 我 緑
○ かくれコンセント こまめに点検 火の用心	細谷上戸祭地区	池 田 憲 子
○ 放火を防ごう 地域で協力 火の用心	宮の原地区	川 原 順 子
○ 「よし消えた」 指さしカクニン 火災ゼロ	陽東地区	渡 邊 知 恵
○ 気をつけよう たこあし配線 火事の元	陽南地区	本 山 真 澄
○ 温暖化 地震台風 備えよう	横川地区	岡 田 好 枝
○ 気をつけよう 昔はマッチ 今リチュウム電池	河内地区	高 橋 恵美子
○ いつの世も 皆でかけ声 火の用心	河内地区	川 又 教 子

🌸 女性防火クラブ員 募集中！！

女性防火クラブは、家庭での防火意識を高め、住宅からの火災を減少させることを目的に日々活動しています。大切な家族や地域の方の命を守るため「自分たちの地域は自分たちで守る」という思いのもと、火災や災害に強い安全なまちづくりに向け、一緒に楽しみながら活動しませんか？

本誌で紹介している活動のほかにも様々なイベントがあります。興味のある方は、是非事務局までご連絡ください。お待ちしております♪

【事務局：宇都宮市消防局予防課 028-625-5505】





宮の原地区女性防火クラブ

会長 櫻井幸子

宮の原地区は東武宇都宮線南宇都宮駅を中心に、東西南北に17自治会で成りたっております。西原より分かれ、婦人会を母体にして会員数735名の中に結成され、宮の原小学校開校の次の年に婦人防火クラブが結成されました。宇都宮市最初の全戸加入（一戸一名の女性会員）会員数2800名以上が防火クラブ連合会に加入致しました。地区内には新川桜並木道や不動尊があり、文化会館、図書館、公園等もあり、最高の場所です。栃木街道にも近く、東武宇都宮線、JR日光線も走り、バス路線もあり生活にとっても便利です。消防団第2分団もあり防火のことには常に気を配っています。先日も宮の原小学校で11月6日に防災訓練を連合自治会等の皆様と一緒に行いました。西消防署員による講習や、AEDの体験も一人一人が行い、若い人達から、「初めての事なので勉強になりました。」と言われて嬉しかったです。宮の原小学校はその昔、常設野球場であり、なんとベーブルースや沢村栄治選手が来て野球の試合が行われた場所でもありました。小学校の正門の所に記念碑が建設されています。宮の原地区女性防火クラブは素晴らしい先輩方に恵まれ基礎を作っていただきました。「我が家から火を出さない」ことを一人一人に声かけしています。地域には独居世帯高齢者が増えているのが現状です。防災会と協力をしながら、皆が安心して暮らせる町を目指して、女性防火クラブは活動しています。



篠井地区婦人防火クラブ

会長 赤羽雅子

宇都宮の北西部に位置する篠井地区は、宇都宮アルプスとも呼ばれる山々に囲まれた自然豊かな地域です。11月には、しのい秋まつり・文化祭、3月には、しのいうどん祭りといった地域の特色を活かした魅力あるイベントが開催されています。さて、篠井地区婦人防火クラブは、各自治会から選出された支部長と執行部役員で構成されています。「家庭から火を出さない！」そして、「地域から火を出さない！」をモットーに活動しています。具体的な活動の1つとして、山林パトロールが挙げられます。乾燥注意報が出される初冬に、地域内の各団体（消防後援会・消防団・防災会）の方々や、篠井地区市民センターの職員の方、そして宇都宮市西消防署富屋分署の方々のご協力のもと実施しています。地域内の複数箇所の山林を、ごみ拾いをしながら見回り、特にたばこの吸い殻等の火の元になるようなものはないかを注視して行なっています。また、篠井地区には宇都宮冒険活動センターがあり登山口ともなっていますので、駐車場に「山火事注意」ののぼり旗を設置して啓発活動も行っています。昨年度からは、住宅用火災警報器の設置・点検を促すチラシをしのい秋まつり・文化祭で配布しています。1人でも多くの



の方に、火災警報器が住宅火災から身を守る有効な手段であることを周知していただけるように取り組んでいます。昨今の自然災害の状況を鑑みますと、いつどこで何が起こるか分からないといった怖さを感じます。これまでにない未曾有の災害も目にしてきました。有事の際に何ができるかは、平日頃の「備え」だと思います。私たちの活動は小さなものかもしれませんが、地域のコミュニティを大切に、「継続は力なり」を信じて今後も活動を続けていきたいと思っています。

※ 次回の寄稿予定は、御幸ヶ原地区と城山地区です。